

安倍総理「桜を見る会」に招待されました

平成30年4月21日、東京都新宿区の「新宿御苑」で安倍総理主催の「桜を見る会」に招待され出席しました。前日、新宿のホテルに一泊し夫婦で参加しました。当日、新宿御苑は8時30分開場でしたが、ホテルからタクシーで千駄ヶ谷門に8時過ぎにつきましたが、もう既に行列ができていました。千駄ヶ谷門に行ったのは、入場者が一番少ないと聞いていたからです。5分ほど待つと、時間より早く開場され中に入れました。桜はほとんど葉桜でしたが、一部にはまだ咲いていました。その代り、ツツジが咲き始めておりきれいでした。会場は洋庭園に紅白の幕で仕切られており、初めての参加で訳が分かりませんでした。五輪選手という立札を見つけたので、そこに陣取って30分ほど待つと、著名人が続々と入場してきました。その後、9時過ぎになって、後方から安倍総理の演説が聞こえてきましたが、その場を離れずにじっと待っていると、安倍総理が入場され、五輪選手や著名人と歓談されていました。すぐ目の前にパシュートで金メダルをとった高木姉妹と佐藤選手がいました。入場時も、退場時もハイタッチで安倍総理も昭恵夫人も体力がいるなと感じました。公明党の山口代表も顔を見せていました。



21日、記念撮影する安倍首相(中央)

葉桜の下 成果語る

首相主催 1万7500人出席

安倍首相主催の「桜を見る会」が21日、東京都新宿区の新宿御苑で開かれ、平昌冬季五輪の代表選手や政財界関係者、芸能人ら計約1万7500人が出席した。

首相はあいさつで、米国で17、18日（日本時間18、19日）に行われた日米首脳会談を振り返り「トランプ大統領は拉致被害者が帰国するために最善を尽くすと約束してくれた」と成果を強調。散ってしまった桜の木々に前に「葉桜の 賑わいありて 杯重ね」と、自作の句も披露した。

会には、平昌五輪で金メダルを獲得した高木美帆、佐藤綾乃両選手らが参加し、首相は握手や写真撮影に笑顔で応じていた。





韓国五輪のパシュート金メダル、高木姉妹と佐藤選手です。



安倍総理、昭恵夫人の退場です。会場のすぐそばまで公用車が乗り入れていました。